

宇都宮市環境保全課から2つのお願いです。

せいぶつたようせい

① 生物多様性を守り

「人と生きものが 育みあうまち うつのみや」 を実現しましょう

生物多様性ってなに？

生物多様性とは、「**生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ**」のことです。

地球上に様々な個性を持った生きものがいて、それらが自然環境の中でつながりあっており、そのつながり（生物多様性）は私たちに様々な恵み（生態系サービス）を与えてくれます。

【生物多様性が与えてくれる生態系サービス】

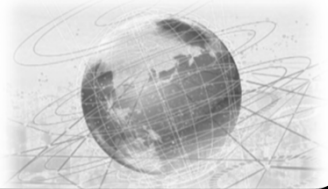
- ★ 植物が酸素を作ったり、気温の調節をするなど、生きものの生存環境を作ります。
- ★ 森や川が山に降る雨を受け止め、飲み水に変えるなど生きものを守ります。
- ★ 食べ物や水、木材、薬など、私たちの生活に必要なものを提供しています。
- ★ 自然と共生する伝統的な祭りや文化、芸術などが生まれ、育まれてきました。

出典(背景): 環境省

生物多様性の4つの危機

国際的な会合で、約100万種の動植物が人類の活動により絶滅危機にさらされていると発表されるなど、生物多様性を損なうおそれが高まっています。

- 【第1の危機】 開発や乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少
- 【第2の危機】 里地里山などの手入れ不足による自然環境の質の低下
- 【第3の危機】 外来種などの持ち込みによる生態系のかく乱
- 【第4の危機】 温暖化など地球環境の変化による危機



生物多様性を守るためにできること

生物多様性を守るために、私たち一人一人にもできることがあります。それは「生物多様性の大切さを知り」、「身近なところから行動する」ことです。



【身近なところからできる行動の例】

- 身近な生きものを観察する。
- 自然保護活動に参加してみる。
- 詰め替え可能なボトルの商品など、自然に優しいものを選ぶ。
- 自然のものをむやみに取ったり、傷つけたりしない。
- 屋外に出て自然の心地よさを感じる。
- ペットは最後まで責任をもって飼う。

生物多様性に関する問合せ先

宇都宮市 環境部 環境保全課 環境整備グループ
Tel: 028-632-2405 Fax: 028-632-5279
E-mail: u0711@city.utsunomiya.tochigi.jp

生物多様性に関する情報はこちら



@u_biodiversity

(裏面に続きます)

② 近隣への「におい」や「音」に配慮しましょう

「におい」や「音」の感じ方は人それぞれです。

そのため、一般のご家庭であっても、近隣の方から思いもよらない「におい」や「音」の指摘をされてしまう場合があります。

日常生活に伴い発生する「におい」や「音」は、ちょっとした配慮により解決することがよくありますので、日ごろから近隣同士でコミュニケーションをとり、相手の立場になって考え、近隣への思いやりの心を持ちましょう。

日常生活で発生する「におい」

- ・においのするものを屋外に放置しないようにしましょう。
 - ・家庭ごみは庭先などで焼却せず、ルールに従い、ごみステーションなどに出しましょう。
 - ・薪ストーブの煙やにおいによる苦情相談が多く寄せられています。
 - ・湿った薪を使用すると、煙やにおいが発生しやすくなりますので、乾いた薪のみを使用しましょう。
- また、定期的に薪ストーブのメンテナンスを行いましょう。



日常生活で発生する「音」

- ・エアコンなどの室外機は、できるだけ音が小さい機種を選び、販売店と相談して、適切な設置場所を選びましょう。
(熱風の向きにも注意しましょう)
- ・自動車、オートバイの不必要なアイドリングや空ぶかしは止めましょう。
- ・テレビ、ステレオ、楽器など音が出る機器の使用には、時間帯や音量に注意しましょう。



- ・近隣で発生する「におい」「音」のうち、工場・事業場から発生するものについては、環境法令の規制対象になる場合がありますのでご注意ください。
- ・工場・事業場の「におい」「音」でお困りの場合につきましては、以下の問合せ先までご相談ください。

問合せ先

宇都宮市 環境部
環境保全課 調査指導グループ
Tel: 028-632-2420
Fax: 028-632-5279
E-mail: u0711@city.utsunomiya.tochigi.jp



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

宇都宮市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。